

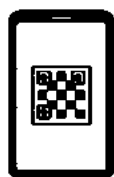
# おうみはちまん 議会だより

2020  
(令和2年)  
第44号  
8月1日発行

編集：広報広聴委員会 発行：近江八幡市議会（年4回発行）〒523-8501 滋賀県近江八幡市桜宮町236番地 TEL 0748 (36) 5528 FAX 0748 (36) 7101  
ホームページアドレス<http://www.city.omihachiman.shiga.jp/> Eメール 020200@city.omihachiman.lg.jp



【6月定例会】



二次元バーコード（個人質問ページ）で本会議での質問の様子をご覧ください  
だけです

## 今号の主な内容

- 臨時会の概要、正副議長就任挨拶 …………… 2
- 市議会役員および委員会等名簿 …………… 3
- 定例会の概要および個人質問 …………… 4～13
- 各委員会審査報告 …………… 13～14
- 政務活動費収支報告 …………… 15
- 提出議案と審議結果一覧 …………… 16

## 5月臨時会の概要

令和2年第1回（5月）市議会臨時会を5月14日、15日に開きました。

開会后、当局から専決処分承認議案1件、予算関連議案4件、条例議案2件、その他議案1件が上程され、このうち、予算議案は予算・総務・教育厚生各常任委員会に、専決処分の承認議案は総務常任委員会に、条例議案は教育厚生常任委員会に、その他議案は市庁舎整備等特別委員会に議案が付託され、各常任委員会および特別委員会にて審査を行いました。本会議再開後、各委員長から審査報告があり、採決の結果、当局より提案された全ての議案を承認・可決しました。

この臨時会では、議長選挙および副議長選挙を行い、第11代議長に片岡信博議員を、第12代副議長に岡田彦士議員を選出しました。また、各委員会の一部の委員の所属変更があり、各委員会委員長、副委員長の選出の選挙を行いました。

その後、市長から追加議案として近江八幡市監査委員の選任議案が上程され、議員選出の監査委員として岡山かよ子議員を選任同意しました。

※各委員会等の委員は左頁のとおりです。

### 議長就任のご挨拶

片岡信博



去る5月15日に開催されました第1回臨時会におきまして、市議会議長に就任をさせていただきました片岡信博でございます。

大変身の引き締まる思いとともに、あらためて、その重責を感じておるところでございます。もとより、微力ではございますが、これまでの近江八幡市議会の歴史と伝統を踏まえながら、引き続き、円滑な議会運営に邁進させていただきたいと存じております。

さて、新型コロナウイルス感染症については、一旦の落ち着きが見られるものの、まだまだ先行きが見えない状況であります。

この間、医療従事者をはじめ最前線の現場でご尽力されている方々に深く敬意を表し感謝を申し上げます。

市議会としては、行政当局と連携を密にし、これからもこの問題に取り組んでいく所存であります。

さらに、大規模地震や気候変動による水害、土砂災害などへの備えや、人口減少、少子高齢化による地域力低下など、まちづくりの課題に対応していく必要があります。

その中であって、市民の代表としての意思決定機関であります地方議会が果たすべ

き役割と責任は、今後益々、重要になってまいります。

議長の職を預からせていただく以上、近江八幡市議会基本条例の趣旨のもと、公平・公正、かつ、円滑な議会運営に努め、そして、市民福祉向上と市政発展のために、誠心誠意、市民の皆さまの期待と信頼に応えていく所存でございます。

今後とも、皆さま方の格別のご指導とご理解ご協力をお願いするとともに、新型コロナウイルス感染症につきまして、一日も早い事態の収束を心よりお祈り申し上げ、就任の挨拶とさせていただきます。

### 副議長就任のご挨拶

岡田彦士



この度、市議会副議長に就任させていただきました岡田彦士でございます。

今後は、議長の補佐役として、副議長の職務を遂行するとともに、市政の推進と議会の公正かつ円滑な運営に、努めてまいります。

引き続きまして、二元代表制の一翼を担う議会として、市民に身近で、開かれた議会を目指してまいりますので、市民の皆さま方の温かいご指導、ご協力をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

市議会に設置されている各委員会の委員と  
一部事務組合議会の議員の構成は以下のとおりです。

職名および委員会・ 一部事務組合議会名	氏名（ ◎：委員長 ○：副委員長 ）
議 長	片 岡 信 博
副 議 長	岡 田 彦 士
監査委員	岡 山 かよ子
議会運営委員会	◎小西 励 ○山本妙子 玉木弘子 井上芳夫 辻 正隆 富士谷英正 平井偕治
予算常任委員会	◎小川広司 ○道下直樹 ※委員は全議員（委員長・副委員長のみ記載）
総務常任委員会	◎平井偕治 ○山元聡子 山本妙子 辻 正隆 富士谷英正 小西 励 北川誠次 檜山秋彦
教育厚生常任委員会	◎岩崎和也 ○沖 茂樹 南 祐輔 玉木弘子 岡山かよ子 岡田彦士 西津善樹 山本英夫
産業建設常任委員会	◎井上芳夫 ○大川恒彦 道下直樹 森原陽子 竹尾耕児 片岡信博 小川広司 田中 好
市庁舎整備等特別委員会	◎山本英夫 ○大川恒彦 道下直樹 山本妙子 森原陽子 玉木弘子 辻 正隆 岡田彦士 富士谷英正 小西 励 北川誠次 田中 好
議会改革推進委員会	◎竹尾耕児 ○道下直樹 小西 励 小川広司 平井偕治 岩崎和也 井上芳夫 大川恒彦 沖 茂樹 玉木弘子 富士谷英正 山本妙子 西津善樹 山本英夫 山元聡子
広報広聴委員会	◎岡田彦士 ○南 祐輔 山元聡子 沖 茂樹 大川恒彦 森原陽子 田中 好 岩崎和也 道下直樹 西津善樹 竹尾耕児 山本英夫
東近江行政組合議会議員	岩崎和也 大川恒彦 井上芳夫 小西 励 檜山秋彦



# 6月定例会の概要

令和2年第2回（6月）市議会定例会を5月29日から6月19日までの22日間の会期で開きました。

5月29日の開会日には、諸般の報告として、議長報告のほか、監査報告、市長報告が行われ、市長提出議案として「議第77号令和2年度近江八幡市一般会計補正予算（第3号）」をはじめとする予算関連議案、条例関連議案、その他議案の合計14件の議案が上程されました。上程された議案のうち、議第90号については総務常任委員会に付託され、委員会での審査後、本会議を再開し、委員会審査報告のあと、採決と続き、可決しました。

その後、議案熟読の期間を経て再開された6月9日には、追加議案として市長提出議案1件、議員提出議案として条例1件と意見書3件が上程されました。上程された議案のうち、議員報酬を7月から9月までの3か月間10パーセント減額する「会第5号近江八幡市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例」は、採決の結果、可決しました。

また、9日、10日、11日には18名の議員が個人質問を行い、議案質疑や市政全般に対する質

問を行いました。

11日には、上程された議案および意見書は、予算・総務・教育厚生・産業建設の各常任委員会に付託され、後日開催した各常任委員会で当局から議案に対する説明を求め、審査を行いました。

18日には、市長提出議案として、「議第92号令和2年度近江八幡市一般会計補正予算（第4号）」の予算関連議案、その他議案、人事案件の7件が追加上程され、人事案件以外の議案について、予算および教育厚生各常任委員会に付託されました。

19日の閉会日には、「議第84号近江八幡市子ども医療費助成条例の一部を改正する条例」が継続審査となり、各常任委員会の審査報告を行った後、討論、採決を行いました。

本定例会に当局から提案された議案のうち、議第92号については修正案を可決し、修正した部分を除く原案を可決しました。それ以外の議案については原案どおり可決しました。また、市長提出議案である教育委員会委員など人事案件4件に同意しました。

なお、意見書3件は、討論、採決の結果、否決しました。

## 個人質問



創政会

観光産業や飲食業の

支援について

井上芳夫



**問** 新型コロナウイルス感染症の流行に伴い様々な方面で被害があり、国・県は様々な支援策を打ってきています。近年、近江八幡市は、観光客の来訪が多くなり、ようやく観光産業や飲食業などが活気を帯びてきている途中であると思います。移動制限が解除されたことにより人々の動きも活発になってくると思います。まだまだ支援が必要だと思えます。市は観光産業や飲食業などの支援はどのように考えておられますか。

**答** 産業経済部長、総合政策部長  
新型コロナウイルス感染症の影響を受けた市内事業者が、人材や物資等の資源を活用しながら、新たに事業展開を検討するために必要となる費用の一部を補助する「新事業展開支援事業補助金」を設置しました。

また、宿泊・飲食等、観光関連の経済対策においては、国が実施する大規模な観光需要喚起

の経済対策「GO TO キャンペーン」と、これに連動する滋賀県の事業支援が予定されており、本市においては、この支援策活用の周知をはじめ、より効果を高めることができる施策を検討していきます。



【その他の質疑・質問】  
①市内計画道路について

## 個人質問



新国会

道下直樹

### 上下水道代無料化について



**問** 新型コロナウイルス感染症対策の市民生活支援に関連して、市民の皆さまのニーズが高いのは上下水道代無料化もしくは減免でございます。県内他市も上下水道代のみ無料化や上下水道代無料化を行っており、上下水道代全額免除だと近江八幡市の費用は月平均約1億5千万円ですが、基本使用料無料化に限定すればもう少し費用も抑えられると思います。財源はふるさと応援基金など基金を充当するなど市民に対して市が支援していただかせんではいかがでしょうか伺いたします。

**答** 水道事業所長

水道料金ならびに下水道使用料については、サービスの対価であり、支払いについては定額給付金等で補填されるべきものと考えます。

また、下水道使用料の減免については、市内の7割の方に公共下水道を利用いただいています。

すが、残り3割の方は、汲み取りや浄化槽等を利用されていることから、利用者と未利用者間で不公平感が生じます。

なお、減免に関して『ふるさと応援寄附金』を活用することについては、寄附の趣旨から異なると考えます。



### 【その他の質疑・質問】

- ① 4月28日以降に産まれた子どもへの市の独自施策について
- ② 妊婦や呼吸器障がい者等必要な方へのマスク配布について
- ③ 生産者および事業者への支援強化について
- ④ 新型コロナウイルス後の市長の施政方針および市の財政について
- ⑤ 非常時の職員の働き方について
- ⑥ 海外の邦人企業の誘致について
- ⑦ スーパーシティ構想について

## 個人質問



日本共産党

玉木弘子

### 学校給食センターにおける異物混入事案について



**問** 委託業者との契約において、調理過程での不具合や異物を発見した際は報告すると求めています。本事案について、①刃物類の使用前・中・後の安全確認および異常の有無、②前日に玉ねぎの処理をしたこと、③金属片が混入した可能性がある食材を使用したことの3点について委託業者からの報告書に記載はありませんでしたか。

また、再発防止策では、学校給食法の基本に立ち返り、委託業者との情報共有と連絡調整を図るとされています。具体的な取組について伺います。

**答** 教育部長

ご質問の3点に関しては、報告書への記載はございませんでした。具体的な取組として、受託業者からは組織体制を一新し風通しの良い職場環境に改善すること、刃物確認の方法を改善し確実に実施すること、学校給食衛生管理基準に関する教育研

修を実施し徹底すること、調理体制や記録管理等に関するモニタリングを毎月実施すること等が報告されました。給食センターとしても、調理業務や点検記録を日々確認し衛生管理や異物混入防止対策が確実に行われているかを点検し、受託業者と常に連絡調整を行い、安全安心な学校給食に努めて参ります。



【学校給食センター】

### 【その他の質疑・質問】

- ① 安土小学校建設について
- ② 議第84号子ども医療費助成条例の一部を改正する条例の制定について
- ③ 国民健康保険について



## 個人質問



志誠会

リフォーム助成事業

西津善樹

こころ



**問** 行政が新型コロナウイルス感染症が及ぼす影響への行うべき対策として、まずは、目前の医療現場体制の拡充、そして、このような事態を悪化させることに備えた自然災害対策、さらには今後、収束を迎えた後、休業要請など各産業の停滞による経済の冷え込みに対する経済復興対策が喫緊の課題となります。本市で以前、大きな経済波及効果をもたらせていたリフォーム助成事業を再度実施して、経済復興につなげるお考えはないのか、お答えください。

**答** 市長

本市では市民向けリフォーム事業を、地域経済活性化施策として平成21年度から取り組んできましたが、その事業目的が一定の成果を達成したことから事業終了した経過があります。現在、新型コロナウイルス感染症が地元業者に大きな影響をもたらしており、適切な支援が必

要な状況であると認識しております。今後、新型コロナウイルス感染症の影響や地域経済動向等を考慮しつつ、地元事業者への施策として、令和3年度の住宅リフォーム事業実施に向けて前向きに検討してまいります。



【その他の質疑・質問】

- ①議第84号子ども医療費助成条例の一部を改正する条例の制定について
- ②新型コロナウイルス感染症について
- ③マイナンバーについて

## 個人質問



創政会

新型コロナウイルス

感染症対策について



**問** 新型コロナウイルス感染症が拡大している時に災害が発生した場合に備える避難所での「三密（密集・密接・密閉）」をさけるための対策、指定避難所以外のサブ避難所の選定、避難所のスペース、発熱等症状者への専用スペース、パーティション、消毒液等必要物品の確保など、市民にわかりやすい避難所開設における新型コロナウイルス感染症対策方針の作成について伺います、また、福祉避難所における新型コロナウイルス対策についても、あわせて伺います。

**答** 市長

避難するということは「安全を確保する行動を取ること」で、感染拡大防止の観点も含めた避難の考え方をホームページ等で啓発しています。現在、地域防災計画に定める避難所の1人4㎡を確保できる受入可能人数の精査、それ以外の公共施設の活用、発熱等の症状のある方の専

用スペースの確保等シミュレーションを行っており、これらも踏まえ感染症対策物品も順次整備していきます。また、福祉避難所におきましても、受け入れ時に各自の健康状態の確認や避難者のスペース確保を行うとともに、感染防止のための用品についても開設施設に配布し、衛生管理と感染対策を施すことにしています。



【避難所である安土コミュニティセンター】

【その他の質疑・質問】

- ①安土小学校の整備について

## 個人質問



日本共産党

沖島住民の  
高齢化対策について

檀山秋彦



**問** 沖島の方から相談が寄せられ、「沖島の島民は介護度が高くなる」と島を出て施設や病院に行かなければならない。「結局亡くなるまで島外の施設か病院に置かれることになる。島の中で住み慣れた自分の家で生涯を終えたい。」「独居老人も増えてきており、高齢者が三々五々集まれる場が欲しい。」などという内容です。これらの声にどう応えてあげれば良いでしょうか。また、沖島の高齢者介護の現状はどのようなになっているのでしょうか。これらの島の人々の暮らしぶりについて、どのように現状認識しておられるでしょうか。

**答** 市長

沖島は、色々な方を引き付ける魅力的な島であります。将来にわたって活き活きと生きていくために、若い方が島の魅力を活かして住めるような環境づくりに必要であると考えています。さまざまな皆さまのお知恵をお

借りし、住民の方の思いを受け止めながら、魅力ある島づくりに貢献していきたいと思えます。また、沖島の高齢者の皆さんが望む場所ですらしく暮らし続けられるよう、介護予防に向けた取組を推進していくとともに、心身機能の状態に応じた必要なサービスが提供されるよう、サービスの確保に努めていきたいと考えています。



【その他の質疑・質問】

- ①市独自の「持続化給付金」制度について
- ②新型コロナウイルス関連の就学援助費受給制度について
- ③サッカーグラウンドの利用料について
- ④市庁舎整備工事について

## 個人質問



公明党

新型コロナウイルス  
対策に関して

岩崎和也



**問** 市役所庁舎内で新型コロナウイルスウィルス感染者が発生し、庁舎が閉鎖されるとなると市民生活に大きな影響が出ると考えられます。災害などの緊急事態が発生したときに、損害を最小限に抑え、事業の継続や復旧を図るための計画であるBCP（事業継続計画）は地方自治体においても、より実効性の高い策定が望まれておるところです。本市において感染症を含めBCPの策定状況はどうなっているのでしょうか。

**答** 総務部長

本市におけるBCPについては、大地震等の大規模災害を想定したものは、策定を完了しております。

しかし、今回の新型コロナウイルス感染症の場合のBCPについては、本市も含め多くの自治体が想定できていませんでした。今後、重要要素である非常時の優先業務の特定、職員のテ

レワークや分散勤務等の職員勤務体制等について、現行の「近江八幡市新型コロナウイルス対策行動計画」の改訂との整合も含めて策定しなければならぬと考えております。



【近江八幡市役所庁舎】

【その他の質疑・質問】

- ①市の独自施策について
- ②休校中の子ども達の生活について
- ③GIGAスクール構想推進事業について
- ④新庁舎建設に関して



## 個人質問



創政会

安寧のまちづくり(近江八幡市版CCRC)事業について

岡田 彦士



**問** 安寧のまちづくり事業は平成27年度から取り組まれ5年が経過しています。令和2年3月25日に行われた第8回近江八幡市安寧のまちづくり推進協議会の中、「静かな水辺で暮らす」事業、安土町下豊浦弁天地先の市有地の住宅建設について「白紙に戻す」こととなったと聞いています。少子高齢化からくる人口減少が進む中で、賑わいのある住宅ができることを期待していましたが、人が住んでこそ地域が維持、発展していくことを考えると「白紙に戻す」ということはどういうことであったのか、その経緯等について説明を求めます。

**答** 総合政策部長

平成31年3月27日開催の近江八幡市安寧のまちづくり推進協議会にて、事業計画の細部を詰めていく必要があるとの意見が示され、約1年に渡り有識者、パートナー事業者と協議を行いました。

【その他の質疑・質問】  
①西の湖および豊浦港について



【市営住宅(弁天団地)跡地】

協議の結果、事業者より最終案が提示され、3月25日開催の協議会で諮った結果、「普通の開発ではなく全国モデルとなるべき事業だが、最期まで自立的に自宅や住み慣れた地域社会の中で暮らし続けられる優れた特性がないこと」、「まちづくりを行う上で必要とする強制力のある協定が結べないこと」を理由に、「これ以上の協議の進展も見込めないため白紙に戻す」との結論に至りました。

## 個人質問



公政会

市庁舎建設に伴う費用増は？

富士谷 英正



**問** 工事契約解除時に発生すると想定できた問題は何かを問う。また、それに伴う費用は、合わせて9,000㎡の庁舎のため、既設施設の活用を謳っているが、具体的施設名と活用時の初期投資額、および活用期間20年間と言われておりその間の補修費、ランニングコストは、全体でいくらと想定しているのか、さらに活用20年後の対応策を問う。市民に安全、安心を感じて頂くにはやはり将来への不安を拭き取らなければならぬし、それを考え、実行するのが為政者の任務である。

**答** 市長、総合政策部理事

契約解除による想定は、損害賠償とコンパクトな庁舎周辺をどのように整備するかを考へることでした。既存施設は改修費として、南別館に8,000万円、ひまわり館に1億円、安土町総合支所に1億5,000万円を見込んでいます。ランニングコス

【その他の質疑・質問】  
①今後の新型コロナウイルス感染症対策を問う  
②新型コロナウイルス感染症予防対策について



【ひまわり館】

トはあくまで試算ですが、新庁舎、南別館、ひまわり館を合わせ年間4,600万円程度としています。今後、ICT化が進み、行政事務の効率化、人口減少に伴う市職員の減少等によって、20年後には、既存施設はできるだけ本庁舎に機能集約し、各施設を更新しない方向を持っておくことが大切と考えています。



## 個人質問



創政会

非常時における物資の  
備蓄について

南 祐輔



**問** 新型コロナウイルスの感染拡大の影響により世界的な食料の輸出入に影響があるのではという報道を耳にした方もおられるかと思えます。地震や水害などの天災時だけでなく、このような感染症の拡大も含めた、大きな意味での非常時の物資の備蓄についてお聞きします。

**①** 備蓄した飲料水、食料品の消費期限が到来した場合、その処理はどうしていますか。  
**②** 備蓄する飲料水、食料品の量を今よりも増やすことは可能ですか。

**答** 市長

賞味期限が迫っているアルファ米等は、市防災総合訓練の他、各学区防災訓練での啓発用として、各コミュニティセンターへ提供しており、水は生活用水として、期限が切れた後も引き続き備蓄をしています。

地域防災計画の目標数に基づく物資の備蓄以外に、各学区の

エリア整備により、受水槽の水の飲用水としての活用や、学校給食センターでの炊き出し等の供給体制も整備しており、流通備蓄として、物資の供給等を謳った「災害時相互応援協定」の締結各家庭での備蓄の市民啓発を行っており、備蓄計画量は適正量であると判断しています。



【北里防災センター】

【その他の質疑・質問】

① 外国人児童の就学と、その他の支援状況について

② オンライン授業について

## 個人質問



創政会

小中学校GIGAスクール  
構想推進について

小西 励



**問** 令和2年度、当初予算計上と5月臨時会補正予算に多額の差異が生じていると思えますが、なぜなのでしょう。詳細について、お教えいただきたいと思っています。また、通信環境が整っていない家庭への支援について、どのような計画があるのか、お教えいただきたいと思っています。

**答** 教育長、教育部長

当初予算では、中学校1年生、小学校5・6年生の3学年分の端末2,320台を1台当たり9万円で計上していましたが、5月臨時会の補正予算では、国の児童生徒1人1台端末の早期実現として、残り6学年分の端末4,835台の整備を前倒しし、合計7,155台を1台当たり6万2千円で計上したものです。通信環境が整っていない家庭

への支援については、国の補助制度が低所得世帯の児童生徒への通信機器貸与を基本とし、通信費への補助制度ではないことから、通信契約の形態も含め検討していきます。

教職員の児童生徒への指導体制・指導力の向上については、現場の意見を踏まえたサポート体制づくりとICT推進リーダーを中心とした校内研修や教育研究所主催の指導力向上研修等、計画的かつ主体的に学べる機会を作っていきます。



【その他の質疑・質問】

① 学校給食物資納入について

## 個人質問



政翔会

沖 茂樹

新型コロナウイルス感染症による影響への支援策について



**問** 新型コロナウイルス感染症の大流行により、例えば本市の野菜や牛肉の生産↓流通↓加工↓販売↓消費の流れがどのように影響を受けたと分析しておりますか。

**答** また、今議会においても、近江牛の「生産」の部分に当たる支援策として、つなごう「近江牛」支援事業の予算議案が提案されていますが、その他にも地域通貨の発行や地産地消の推進など、経済対策については、何に重点を置いて施策を組み立てるべきだとお考えでしょうか。

**産業経済部長**

特に近江牛枝肉価格の下落につきましては、新型コロナウイルス感染拡大に伴うインバウンドの需要が途絶えるとともに、緊急事態宣言による外出自粛、休業要請の影響により外食需要が激減するなど、高級食材とされる近江牛の消費が急激に低下したことが主な要因であると分

析しております。

また、経済対策については、生産者と実需者との契約栽培や地域での地産地消、新たな販売方法の確立など販売促進に向けた取組と経営基盤強化・安定につなげるコスト削減に重点を置き、施策を組み立てることが重要であると考えております。



【その他の質疑・質問】

- ①子ども医療費助成について
- ②新型コロナウイルス感染症予防対策について

## 個人質問



チームはちまん

竹尾 耕児

新型コロナウイルスにかかると人権侵害の考え方について



**問** 新型コロナウイルスの影響の罹患者や医療従事者、そのご家族関係者に対する誹謗中傷など、人権侵害としてしっかりと位置づけるべきと考えますが、当局はどのようにとらえておられるのでしょうかお聞きします。

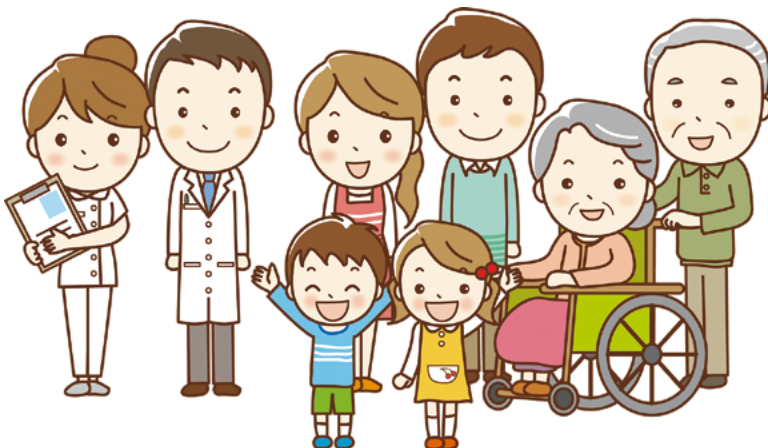
**市民部長**

新型コロナウイルスに感染された方や、その家族、また、懸命に患者の治療、看護にあたる医療従事者等に対する誹謗中傷や差別的言動等が残念ながら発生しています。

このような誹謗中傷、誤解や偏見に基づく差別を行うことは、当然許すことのできない人権侵害問題と捉えており、新型コロナウイルス感染症の影響のひとつとして人権侵害問題も位置付けられるものと考えます。

新型コロナウイルス感染に関連して不当な差別、偏見、いじめ等の被害に遭ったという方がおられましたら、一人で悩まず

ご相談いただきたいと思います。





## 個人質問



創政会

### 合併処理浄化槽の更新について

大川 恒彦

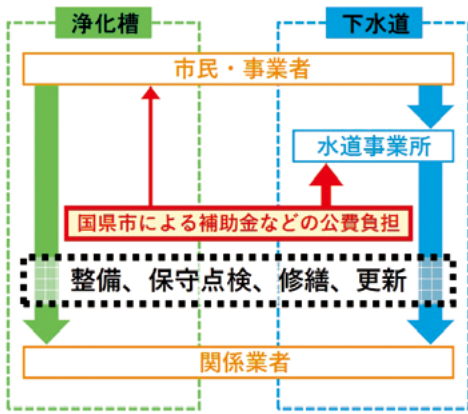


**問** 本市の合併処理浄化槽によります汚水処理人口は、市民の約23%と県内においても非常に高い比率となっております。また、普及の方も早くから進んでおり、今後は老朽化に伴います更新の数が増えてくることが想定されております。そうした中、平成31年4月1日の補助制度の改正により国、県からの補助金が無くなり、今後、設置者の負担が増大することが懸念されておりますが、当市の補助金の助成および復活の取組はどのようなお考えですか。

**答** 副市長

下水道の更新には国や県の補助がある一方、浄化槽の更新は国や県の補助が無くなりました。どちらの汚水処理も個人負担が原則であります。公費負担の考え方に差異があつてはいけなとと考えています。本市では、今後も浄化槽の更新に対する補助を継続しながら、国や県に対

し、引き続き「浄化槽の更新に係る交付金の復活」を強く要望してまいります。また、単独処理浄化槽を合併処理浄化槽に入れ替える際には配管工事費も補助対象とする制度を整備するなど、浄化槽を使用して汚水処理を進める方のご負担を軽減する施策を進めてまいります。



【汚水処理にかかる負担や補助の概念図】

【その他の質疑・質問】

- ① 道路整備事業の実施状況について
- ② 歯の健康、むし歯予防について

## 個人質問



公明党

### 休業要請外支援金と家賃補助の拡充について

山本 妙子



**問** 休業要請外の事業所であっても、コロナの影響により市民は自粛を余儀なくされ、商いに至っては休業せざるを得ない状況となり、大きな打撃を受けたことは言うまでもありません。また国の政策である家賃補助は、テナントは対象となるが、持ち物件の店舗は対象となりません。ローンを組み店舗を構え、それを支払うという点においては全く同じです。休業要請外、または家賃補助の対象外の方々への支援を、是非ご検討いただきたいと考えます。

**答** 産業経済部長

本年4月から滋賀県の休業要請に応じた事業者に対して、滋賀県が実施した臨時支援金に本市で独自に支援金を加算する施策を実施しました。本事業は感染拡大防止の協力者への支援を目的としたものであり、抜本的な資金繰りへの支援ではありません。

また、持ち物件で営業されている事業者については、毎月決まった費用負担が発生するものではないため、店舗等を賃借して事業を営んでいる方とは負担額に差があると考えております。休業要請や家賃補助の対象外となる事業者への支援は、今後の検討課題とさせていただきます。と考えています。



【その他の質疑・質問】

- ① 医療現場における支援について
- ② 今後の災害対応について
- ③ 学校再開における感染症対策について
- ④ 小学校と学童保育における連携について

## 個人質問



日本共産党

森原陽子

### 小中学校、幼稚園の再開と今後の対策について



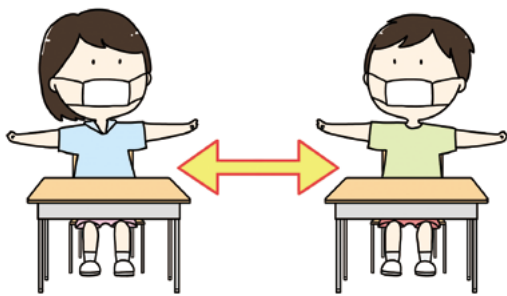
**問** 3月2日の全国一律休校から、小中学校は3か月間休校となりました。文部科学省は、中3、小6を中心に全国で3、100人程度教員を配置すると報じましたが、10校に1人程度の増員で全く足りていません。入学式後登校できなかった小学校1年生には、教員を増員し手厚い支援が特に必要です。また、感染予防のための消毒など、教職員の負担が増大しています。子どもたち一人一人を大切に育てる教育が実践できるように市としての対策について伺います。

### 答 教育長

現在小学校1年の指導については、担任の他に、担任外の教員や市費講師、小1すこやかサポーター等を活用しています。しかし、担任外の教員数に限りがあるため、小1に限らず三密回避のために、少人数指導を考えている小学校2校に市費講師

を配置します。また、小1すこやかサポーターは、9月末までの配置でしたが、勤務日上限90日は変わりませんが、今年度末まで延長しました。

消毒などの人的支援は、国・県の補助事業であるスクールサポート・スタッフを現在配置していない全ての学校に配置し、教員の負担軽減に努めます。



【その他の質疑・質問】

① 新型コロナウイルス感染症の対策について

## 個人質問



公政会

田中好

### 市庁舎整備等に関連する諸課題について



**問** 新しい庁舎が建設中であった平成30年4月25日、現市長就任当日に一方的に契約解除を行ったばかりに生じた契約違約金問題！(株)奥村組と誠実にかつ真摯に交渉してきたのかと疑うところであります。本年5月臨時会において『滋賀県建設工事紛争審査会の仲裁を求め』の案件を上程されました。議会で審議・議論の結果可決されました。可決後の仲裁審査会への申請した手続きと財源の確保そして財源の捻出をどのように考えているのか、詳しい説明を求めます。

### 答 総合政策部理事

5月臨時会可決後、5月20日付けで滋賀県建設工事紛争審査会に仲裁申請を行いました。同日付で同審査会が申請を受理され、申請受理証明書が本市に送付されました。その後は、被申請人の(株)奥村組から審査会に答弁書が提出され、本市は必要に

応じ反論書を提出し、仲裁審理において双方が主張を行い進められます。損害賠償金の財源は、財政調整基金の繰入を考えています。支払いについては仲裁判断等がありましたら、速やかに予算化について議会にお諮りし、一括して支払うべきものであると考えております。



【その他の質疑・質問】

① 議第84号子ども医療費助成条例の一部を改正する条例の制定について



## 個人質問



凜成会

「コロナ状況下における地域(まち・  
わが・びやう)のまちづくり」

山元 聡子



**問** このコロナ禍の中にあり、年頭の仕事始め式においての小西市長の職員への訓示は今から考えると、機先を制した内容だったように思います。「社会変化に適応できる組織・職員づくり」「市と市民の協働の推進」「SDGsに視点を置いた災害対策や環境問題、働き方改革、人権の推進」です。市と市民は、対等な立場です。この厄災を早期に乗り越えていくため、現在の状況や未来に向けての、市長自らの思いや願いを、市民の皆さまにお伝えただければと思います。

**答** 市長

今回のコロナ禍においては、これまで以上に地域が自立した社会となることを求められています。市民が主役のまちづくりを進め、一人ひとりが、個性と才能を発揮し、それぞれの思いを大切に、生きがいを感じられる社会が実現できればと考えます。行政と市民が各々責任と義

務を果たし、協働を進めていくことによって、役割を認識し、生きがいが変わっていくようなまちとなるのが大事です。行政の主たる役目は「市民の幸福度」を追求することだと考えます。ハートフルで市民が主役の、市民の皆さまの生活に寄り添った施策を今後も展開してまいります。



### 【その他の質疑・質問】

- ① 市内事業者への影響と今後の対応について
- ② コロナ拡大に伴う災害対応の見直しと支え合いの仕組みについて
- ③ 新しい生活様式への市役所の対応について
- ④ 不要不急から学ぶ行政改革の積極的な推進について

## 予算常任委員会審査報告

委員長 小川 広司

予算常任委員会は6月12日に委員会を開催し、「議第77号令和2年度近江八幡市一般会計予算(第3号)」を審査しました。審査の過程において、民生費の子ども医療費助成事業に関し、今後の財政運営を見据えた持続可能な事業運営ができるのかどうか十分な検証がなされていないとして、同事業に係る事業費の367万円を減額する議第77号に対する修正案が、富士谷英正委員ほか2名から提出されましたが、採決の結果、修正案は賛成少数で否決すべきとし、原案を賛成多数で可決すべきものと決しました。

次に、18日および19日に委員会を開催し、追加上程されました「議第92号令和2年度近江八幡市一般会計予算(第4号)」を審査しました。審査の過程において、民生費の老人福祉対策事業および老人クラブ活動助成事業ならびに商工業の商工業振興事業のうち中小企

業・小規模事業者応援クラウドファンディング事業委託について、制度設計において十分に検討がなされていないと考えられ、議会への説明が十分にできなかったため、予算が執行される時点で市民に混乱が生じる恐れがあるため、民生費の老人福祉対策事業に係る交付金の3,655万円と、老人クラブ活動助成事業に係る交付金の100万円を、商工業の商工業振興事業のうち地域限定商品券発行事業の7,635万9千円を減額する議第92号に対する修正案が、北川誠次委員ほか3名から提出されました。採決の結果、修正案は賛成多数で可決すべきとし、修正部分を除く原案について全員賛成で可決すべきものと決しました。

なお審査過程における主な意見として、まず、議第77号について、すべての子どもたちがいつでも安心して医療に掛かれることが非常に重要だと思うから原案に賛成との意見が、それに対し、子ども医療費については前回は前回は提案が取り下げされるなど二転三転しており

一貫していないため、スタートラインに戻って議論をすべきであり修正案に賛成との意見がありました。次に、議第92号について、新型コロナウイルス感染症対策として市民生活・産業支援のために困っている市民の皆さんを迅速に支援するためには原案に賛成であるとの意見が、それに対し、修正案で減額する部分については再度当局において精査をお願いしたいということとで修正案に賛成との意見がありました。

### 総務常任委員会審査報告

委員長 平井 信治

総務常任委員会は、6月定例会で付託された議案のうち、5月29日に議第90号のその他議案1件、6月11日に議第91号の条例関連議案1件、6月15日に議第78号から81号までの条例関連議案4件と会第6号の議員提出議案の意見書1件について、委員会を開催し、当局に対し詳細な説明を求め、議案質疑等を行い審査しました。

条例関連議案5件、その他議案1件の計6件について全員賛成で原案を可決すべきものと決しました。

また、意見書1件については、賛成少数で原案を否決すべきものと決しました。

なお、審査過程における主な意見として、議第90号に關し、45万枚という購入枚数の必要性と、配布先と対象が明確でないこと、また、今回1社の随意契約であるが、今後においては、実情を十分把握、精査したうえで購入計画を立て、市民に疑念を持たれるような手続きについては、厳に慎むべきであるとの意見がありました。一方で、新型コロナウイルスの第2波、第3波の感染拡大に備えて、感染拡大防止策に不足が生じないよう早期に対策を講ずることが必要である、などの意見がありました。

### 教育厚生常任委員会審査報告

委員長 岩崎 和也

当委員会に付託された案件について、6月16日および19日に委員会を開催し、当局に対して詳細な説明を求め、議案質疑等を行い審査しました。

条例関連議案につきまして、議第82号、議第83号、議第85号、議第86号の4件は全員賛成で原案を可決すべきものと決しました。

また、議第84号は、令和2年度の所得制限対象者が現時点では未定であり8月以降に正確な人数が判明すること、また、新型コロナウイルス感染症の影響により、今後、市の税収減が見込まれるなかで事業の持続性を維持するためにも財源確保について慎重に審査する必要があるとの意見が出され、継続審査について採決を行った結果、賛成多数で継続審査をすることに決しました。

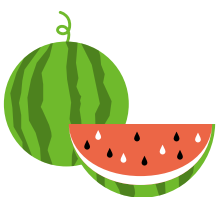
その他議案につきまして、4件全て、全員賛成で原案を可決すべきものと決しました。

### 産業建設常任委員会審査報告

委員長 井上 芳夫

産業建設常任委員会は6月17日に委員会を開催いたしました。条例関連議案につきまして、議第87号については全員賛成で可決すべきものと決しました。また、意見書2件については賛成少数で否決すべきものと決しました。

なお、審査過程における主な意見として、議第87号の地区計画について、今回の該当地区である西庄町沿道サービス振興地区と鷹飼町横八反田地区の2地区ともに、宅地を含む土地利用を計画されていますが、道路の交通量増加が予想され、特に通学路についても心配するところでありますので、道路管理者や開発業者に歩道の確保など安全対策を充分にしていきたいとの意見などがありました。





## 山本英夫議員が全国市議会議長会 から表彰を受けました

6月定例会において、  
長きにわたって市政の  
発展に尽くされた功績  
に対し、山本英夫議員  
が全国市議会議長会か  
ら在職25年表彰を受け、  
表彰状の伝達式を6月  
19日に行いました。



## 市議会新型コロナウイルス対策 本部会議を設置しました

新型コロナウイルスが感染  
拡大をし続ける状況にある  
中、市議会が市当局と連携を  
密にする必要があります。こ  
のような状況を踏まえ、市議  
会において近江八幡市新型コ  
ロナウイルス対策本部を設  
置して、本部会議を開催して  
います。詳細については、市議  
会ホームページでお知らせ  
しています。



## 令和元年度（令和元年5月～令和2年3月） 政務活動費収支報告

会派名	創政会 (8名)	公政会 (4名)	政翔会 (3名)	日本共産党 (3名)	公明党 (2名)	チーム はちまん (2名)	新政会 (1名)	凜成会 (1名)
会派代表者	片岡 信博	田中 好	辻 正隆	檜山 秋彦	山本 妙子	竹尾 耕児	平井 脩治	山元 聡子
経理責任者	岡山かよ子	道下 直樹	沖 茂樹	玉木 弘子	岩崎 和也	山本 英夫	平井 脩治	山元 聡子
交付額	1,760,000	880,000	660,000	660,000	440,000	440,000	220,000	220,000
収入合計額①	1,760,005	880,002	660,001	660,001	440,001	440,002	220,000	220,000
調査研究費	1,164,314	148,420	145,804		5,832	88,988	67,760	34,200
研修費	63,770							
広報費	213,774		484,677	576,394		229,900		141,212
広聴費	4,300							
要請・陳情活動費	260,650		29,520					
会議費								
資料作成費								
資料購入費	13,248			24,480	61,440	14,410		37,880
人件費								
事務所費								
支出合計額②	1,720,056	148,420	660,001	600,874	67,272	333,298	67,760	213,292
返還額(①-②)	39,949	731,582	0	59,127	372,729	106,704	152,240	6,708

収入合計額 ① : 交付額に預託利息等が発生した場合は、当該①に含めています。

返還額(①-②) : 収入合計額①よりも支出合計額②が大きい場合は、返還額はありません。(差額は自己負担)

令和2年第1回(5月)近江八幡市議会臨時会・令和2年第2回(6月)近江八幡市議会定例会に提出された議案と議決結果

賛否の分かれた議案			付託委員会	会派																								
議案番号	件名	議決結果		南	大川	井上	岡山	岡田	小西	片岡	北川	沖	辻	小川	森原	玉木	檜山	富士谷	田中	岩崎	山本	道下	平井	西津	竹尾	山本	山元	
5月市議会臨時会																												
◇ 予 算																												
議第70号	令和2年度近江八幡市一般会計補正予算(第2号)	予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
◇ 人 事																												
議第76号	近江八幡市監査委員の選任につき同意を求めることについて	省略	同意	○	○	○	除	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
6月市議会定例会																												
◇ 予 算																												
議第77号	令和2年度近江八幡市一般会計補正予算(第3号)(修正案)	予算	否決	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×	○	×	×	×	
	令和2年度近江八幡市一般会計補正予算(第3号)(原案)	予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第92号	令和2年度近江八幡市一般会計補正予算(第4号)(修正案)	予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和2年度近江八幡市一般会計補正予算(第4号)(修正部分を除く原案)	予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
◇ その他																												
議第90号	抗ウイルス性マスク物品供給契約の締結につき議決を求めることについて	総務	可決	○	○	○	退	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
◇ 議員提出議案(意見書)																												
会第6号	新型コロナウイルス感染から国民の命と暮らしを守る意見書の提出について	総務	否決	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	
会第7号	選択的夫婦別姓制度の法制化を求める意見書の提出について	産建	否決	×	×	×	○	×	×	○	×	×	×	×	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	
会第8号	自家増殖を原則禁止とする種苗法改正の取りやめを求める意見書の提出について	産建	否決	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	

○…賛成 ×…反対 欠…欠席 退…退席 除…除斥 一…議長は採決に加わっていません。  
 ①:日本共産党 ②:公政会 ③:公明党 ④:新政会 ⑤:志誠会 ⑥:チームはちまん ⑦:ひむれクラブ ⑧:凜成会

継続審査となった議案		
議案番号	件名	付託委員会
6月市議会定例会		
◇ 条 例		
議第84号	近江八幡市子ども医療費助成条例の一部を改正する条例の制定について	教厚

全員一致で承認・可決・同意した議案		
議案番号	件名	付託委員会
5月市議会臨時会		
◇ 専 決		
議第68号	専決処分の承認を求めることについて (1)平成31(令和元)年度近江八幡市一般会計補正予算(第9号) (2)近江八幡市税条例等の一部を改正する条例の制定について (3)近江八幡市都市計画税条例の一部を改正する条例の制定について (4)近江八幡市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例の制定について (5)近江八幡市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	総務
◇ 予 算		
議第69号	令和2年度近江八幡市一般会計補正予算(第1号)	予算
議第71号	令和2年度近江八幡市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	教厚
議第72号	令和2年度近江八幡市病院事業会計補正予算(第1号)	総務
◇ 条 例		
議第73号	近江八幡市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	教厚
議第74号	近江八幡市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例の制定について	教厚
◇ その他		
議第75号	工事請負契約に関する紛争の仲裁につき議決を求めることについて	市庁舎整備
6月市議会定例会		
◇ 条 例		
議第78号	近江八幡市固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例の制定について	総務
議第79号	近江八幡市税条例の一部を改正する条例の制定について	総務
議第80号	近江八幡市都市計画税条例の一部を改正する条例の制定について	総務
議第81号	近江八幡市手数料条例の一部を改正する条例の制定について	総務
議第82号	近江八幡市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	教厚
議第83号	近江八幡市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	教厚
議第85号	近江八幡市介護基本条例の一部を改正する条例の制定について	教厚
議第86号	近江八幡市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	教厚
議第87号	近江八幡市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例の制定について	産建
議第91号	近江八幡市長及び副市長の給与及び旅費に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	総務
◇ 人 事		
議第95号	近江八幡市教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	省略
議第96号	小船木財産区管理委員の選任につき同意を求めることについて	省略
議第97号	森尻財産区管理委員の選任につき同意を求めることについて	省略
議第98号	南津田財産区管理委員の選任につき同意を求めることについて	省略
◇ その他		
議第88号	近江八幡市学校内ネットワーク構築業務委託契約の締結につき議決を求めることについて	教厚
議第89号	旧岡山小学校解体工事請負契約の締結につき議決を求めることについて	教厚
議第93号	公の施設の指定管理者の指定の変更につき議決を求めることについて	教厚
議第94号	老蘇こども園増築工事請負契約の締結につき議決を求めることについて	教厚
◇ 議員提出議案(条例)		
会第5号	近江八幡市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例の制定について	省略

**9月定例会のご案内** 令和2年第3回(9月)市議会定例会は、次のような日程で予定しています。それ以外の日は、休会の予定です。

開会日	質問日	委員会	閉会日
8月28日(金)	9月8日(火)～10日(木)	9月11日(金) 9月14日(月)～17日(木)	9月24日(木)

皆さまからの議会運営に関するご意見を、メールまたは文書にて、議会事務局までお寄せください。  
 〒523-8501 近江八幡市桜宮町236番地 Eメール: 020200@city.omihachiman.lg.jp FAX: 0748-36-7101